

■定格総荷重表

(単位: ton)

ブーム角度 (°)	26.7mブーム+7mジブ アウトリガ最大張出時(全周)					
	5° オフセット		17° オフセット		30° オフセット	
	作業半径 (m)	荷重 (ton)	作業半径 (m)	荷重 (ton)	作業半径 (m)	荷重 (ton)
80.0	6.2	3.00	7.5	2.40	8.8	2.00
75.0	9.4	3.00	10.5	2.40	11.7	2.00
73.0	10.6	3.00	11.5	2.40	12.8	2.00
70.5	12.0	3.00	13.0	2.40	14.0	2.00
65.0	14.9	2.40	15.8	2.05	16.8	1.80
60.0	17.4	2.05	18.2	1.80	19.2	1.65
55.0	19.8	1.80	20.5	1.60	21.3	1.55
53.0	20.7	1.65	21.4	1.55	22.1	1.50
50.0	21.9	1.45	22.7	1.40	23.2	1.35
45.0	23.8	1.15	24.5	1.10	25.0	1.05
40.0	25.6	0.90	26.2	0.85	26.6	0.85
35.0	27.2	0.70	27.7	0.68	27.9	0.70
30.0	28.6	0.55	29.0	0.55	29.0	0.55
25.0	29.8	0.46	30.0	0.45		
23.6	30.0	0.45				

(単位: ton)

ブーム角度 (°)	26.7mブーム+7mジブ アウトリガ中間張出 4.7m(側方)					
	5° オフセット		17° オフセット		30° オフセット	
	作業半径 (m)	荷重 (ton)	作業半径 (m)	荷重 (ton)	作業半径 (m)	荷重 (ton)
80.0	6.2	3.00	7.5	2.40	8.8	2.00
75.0	9.4	3.00	10.5	2.40	11.7	2.00
70.5	12.0	3.00	13.0	2.40	14.0	2.00
66.5	14.1	2.55	15.0	2.15	16.1	1.95
63.5	15.5	2.10	16.5	1.95	17.6	1.75
60.0	17.2	1.70	18.2	1.60	19.2	1.45
55.0	19.6	1.20	20.5	1.15	21.2	1.10
50.0	21.7	0.90	22.6	0.85	23.1	0.80
45.0	23.6	0.65	24.5	0.60	24.9	0.55
40.0	25.4	0.45	25.9	0.45	26.4	0.40
危険角度	30°	30°	30°	30°	30°	30°

(単位: ton)

ブーム角度 (°)	26.7mブーム+7mジブ アウトリガ中間張出 3.6m(側方)					
	5° オフセット		17° オフセット		30° オフセット	
	作業半径 (m)	荷重 (ton)	作業半径 (m)	荷重 (ton)	作業半径 (m)	荷重 (ton)
80.0	6.2	3.00	7.5	2.40	8.8	2.00
75.0	9.4	3.00	10.5	2.40	11.7	2.00
73.5	10.4	3.00	11.3	2.40	12.5	2.00
72.0	11.1	2.65	12.2	2.40	13.3	2.00
71.0	11.6	2.45	12.7	2.20	13.8	2.00
68.0	13.0	1.95	14.2	1.75	15.3	1.60
65.0	14.6	1.55	15.6	1.40	16.7	1.30
60.0	16.8	1.05	18.0	0.95	18.9	0.90
55.0	19.3	0.65	20.2	0.60	21.1	0.55
53.0	20.0	0.55	21.0	0.50	21.9	0.45
危険角度	48°	48°	48°	48°	48°	48°

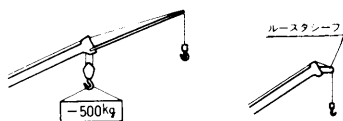
注意

アウトリガ使用時

(1) 定格総荷重は水平堅土上において機体を水平に設置した状態で、本機の保証できる最大荷重を示しており、フックその他のつり具等の重量を含んだ値です。□部分の機械の強度によって定められ、他は機体の安定度によって定められています。

フックの種類	20トン	3トン
重量	230kg	60kg

- (2) 作業半径はブームのたわみを含んだ実際の値にもとづいていますので必ず作業半径を基準として作業を行なってください。
- (3) ジブの作業半径は26.7mブームにジブを装着してジブ作業を行なった値を示し、その他のブーム長さでのジブ作業はブーム角度だけを基準として行なってください。
- (4) 各ブームに於ける危険角度は表の通りです。表のブーム角度以下にしますと無負荷でも転倒しますのでブーム角度をそれ以下にしないでください。
- (5) ブームの長さが規定の長さを超える場合には規定の長さか一段上のブーム長さのいずれか小さい定格総荷重で作業を行なってください。
- (6) ジブを装着したままでブーム作業を行なう場合は定格総荷重よりつり具等の重量のほかに500kgを差引いてください。なおこの場合ルースタシブは使用しないでください。



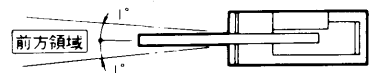
(7) フックの最小巻掛本数はワイヤロープ1本当り3,000kgをこえない範囲で決定しますが各ブーム長さに対する標準巻掛本数は次表の通りです。

ブーム長さ	8.4m-14.5m	14.5m-26.7m	ジブ/ルースタシブ
巻掛本数	7	4	1

- (8) ルースタシブの定格総荷重は、ブームの定格総荷重より20トンフックの重量(230kg)を差引いた値と等しく、かつ限度を3,000kgとします。
- (9) 定格総荷重をこえる作業を行なった場合および正しい使い方を行なわなかった場合は転倒又は破損します。この場合本機の保証はいたしません。

アウトリガ不使用時

- (1) 定格総荷重はタイヤの空気圧及び地盤が最良の状態、かつサスペンションロックシリンダーを最縮小にした場合の値です。(タイヤ規定空気圧:8kg/cm<sup>2</sup>)
- (2) 前方性能と全周性能とは定格総荷重が異なります。前方領域から側方領域へ旋回する場合には過荷重になる恐れがありますので充分注意してください。



- (3) アウトリガ不使用時には、ジブ作業、自由降下作業は行なわないでください。
- (4) アウトリガ不使用時での定置クレーン作業はパーキングブレーキを効かせた状態で行なってください。  
走行時は、ハイロー切換スイッチを“ON”(ローレンジ)にして行なってください。
- (6) 走行時は荷が振れないように地面近くに保持し、4km/h以下にて行なってください。特にコーナリング、急発進、急制動時に注意してください。
- (7) 走行中には、クレーン作業は行なわないでください。
- (8) 各ブームに於ける危険角度は、表の通りです。表のブーム角度以下にしますと無負荷でも転倒しますのでブーム角度をそれ以下にしないでください。
- (9) ルースタシブの定格総荷重は、ブームの定格総荷重より20トンフックの重量(230kg)を差引いた値と等しく、かつ限度を3,000kgとします。
- (10) 上記項目以外はアウトリガ使用時定格総荷重表の1、2、5、7、9の各項目に従って作業を行なってください。